

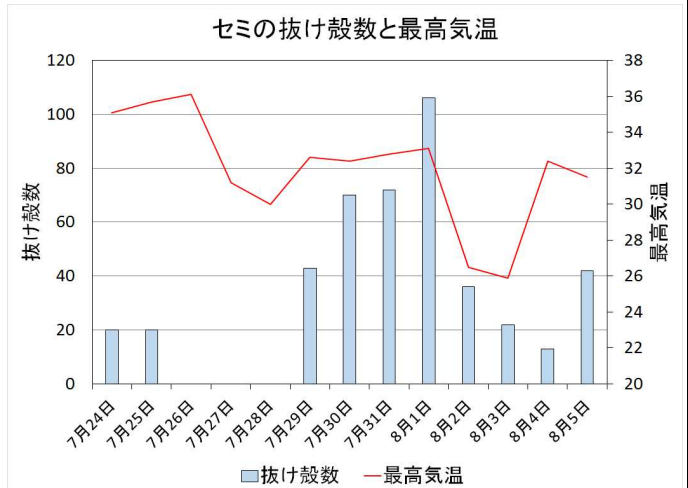


504 「セミの抜け殻と穴の調査」7月24日～8月5日

1 抜け殻の数の変化

セミの抜け殻を授業で使うことを思い立ちました。7月24日の朝から、学校に来たら東庭を巡ってセミの抜け殻を拾い集めました。26～28日は拾っていません。29日から再開。急に数が増えてきたので続けました。

8月2日は台風接近で雨の日です。最高気温が35℃の猛暑日では抜け殻が少ない。暑すぎるとセミは羽化をさけているのかも。8月2日は朝から雨。ぐっと数が減ります。雨もさけているかもしれません。



2 セミの穴の数

たくさん抜け殻が集まると、今度は羽化のためにセミがあけた穴が気になりました。穴に割り箸を刺していつ、数と分布を調べることにしました。使った割り箸の数796本。今年だけではなく、思ったより数が多い。地下の根に沿って分布しているように見えなくもない。セミの幼虫は木の根の汁を吸って1～5年の間、地下で生活します。

日陰で土が軟らかく、雨が降っても水浸ししない場所に多くの穴がありました。深さはせいぜい10cmくらいです。

下写真は8月1日正午に撮影。東庭の北側半分。台風10号の接近で曇り。割り箸を刺した部分に○。地面の黒い部分は木陰です。木陰の場所に穴が多いのは偶然でしょうか？

